

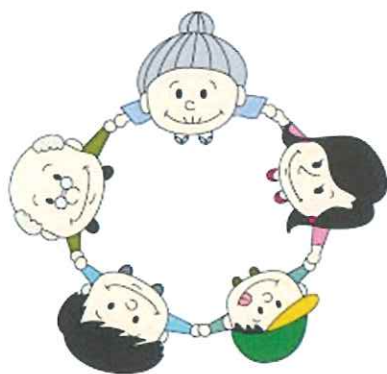
みんきょう便り 第27号

[みんきょう・・・三島町民生児童委員協議会の略です]

歳末たすけあい募金活動にご協力いただきありがとうございました

毎年12月1日から1か月間、歳末たすけあい募金が行われます。運動の歴史は古く、明治後期頃に、貧しい人々を救う運動として民間活動から広がり、昭和の時代に入り戦後には民生児童委員が運動の中心となり現在に至ります。

募金をお寄せ下さる皆様にとりましても、昔から見るとはるかに暮らしやすい時代になったとはいえ、昨今は地方で高齢化・核家族化が進むにつれ、抱える困りごとが多様化し、募金の使い道も様々です。各ご家庭においては、経済的に何かと負担も多いのが実情だと思いますが、毎年目標額を大幅に上回る募金を賜り、厚く御礼申し上げます。



一町内の方が数多く入所している特別養護老人ホーム桐寿苑へも入所者の皆さんの為に行事などに使っていた募金の一部を贈呈しています。

当町も高齢化が進む中、より良く暮らしていくためにはどうすれば良いのでしょうか。人はひとりでは生きられません。道路や橋、家も生活用品などあらゆるもの全てが、数限りない人たちによってつくられ、恩恵を受けて私たちは暮らしています。人は、人から恩恵を受けたり与えたりして支え合って生きています。お互いが思いやり助け合いながら、ねたみ悪口を封印し、切磋琢磨してできる範囲で少しでも社会の一員として役に立ちたいという思いがあれば、住みよい社会になると私は思っています。

今後とも、どうぞ慈愛の御心を歳末たすけあい募金にお寄せいただきますようお願い申し上げます。



三島町民生児童委員協議会
副会長…二瓶正雄
(大谷地区担当)

「支え合う、住みよい社会、地域から」 ありがとうございました。

◆友愛訪問にいったまいました◆

例年2月は、降雪時期の安否確認を兼ねて一斉訪問を行っていますが、今年は雪に足を取られることのない訪問になりました。

「こんにちは」と声を掛けると、皆さん笑顔で迎えて下さいます。お茶をご馳走になりながら日常生活のことや昔の話など色々と聞かせていただいていると、自身の亡き母を思い出し懐かしい気持ちにもなりました。皆様のお元気な様子に安心しながら楽しいひと時を過ごしました。

もうフキノトウも顔を出し、春が来ています。また、元気に畑仕事ができるように体調に気を付けて毎日をお過ごしください。

またおじゃまいたします。



【報告者：酒井いづみ（高清水・小山・名入地区担当）】



新任民生児童委員活動報告



去る12月2日に民生児童委員の委嘱を受け、その後に開催された新任民生児童委員研修において、多くの資料と説明を受け、活動の重要性を実感しました。

元号が令和に変わった今年は記録的な暖冬と雪不足で、訪問時においても、こんなに雪が少ないのではないと口をそろえて言います。春以降の水不足も予想され、農作物の作付けや畑作業をと春を心待ちにしていたのに残念だという人もいます。

年が明けてからは、日増しに新型コロナウイルスの感染拡大や高齢者が重症化しやすい等の報道があり、担当する地区においても高齢者や一人暮らしの方が多く心配は尽きません。

私が担当する地区は、隣の家にお茶飲みに行き話をしたり、数日間顔を見ないと心配して声を掛けあう、本当にいい地区だと思います。新型コロナウイルスが終息して、今までのように気楽に行き来して笑顔で会える日が早く来ることを願うばかりです。

民生児童委員として覚えることはたくさんありますが、皆様のアドバイスやサポートをいただきながら、常に穏やかな気持ちで笑顔を添えて、感謝の気持ちを忘れずに頑張りたいと思います。どうか今後ともよろしくお願い致します。



【報告者：長郷 和雄（間方・浅岐地区担当）】

テレビ電話で
家族や身近な人との
会話を楽しむ



適度な運動をして、夜はしっかり休む

民生児童委員の訪問活動も、状況に応じてテレビ電話などを活用して対応します。皆さんも、過度に不安にならないよう、また、不安な時やお困りの際には、一人で抱え込まずに担当委員や社会福祉協議会へご相談ください。

三島町社協：52-3344

世間を騒がせているコロナウイルス感染症の影響で、集会の中止や自粛が相次ぎ、外出を控えて自宅で一人過ごす時間が増えている方、日々の報道で不安な思いをしている方も多いことと思います。

様々なストレスが多くなる中、人と関わる機会が減り、一人で過ごす時間が増えると、気分が落ち込んだり生活リズムが乱れることもあります。

自宅での過ごし方にも工夫をして、不安を解消しながら元気に過ごしましょう。

空気の入替えや
太陽の光を浴びてリフレッシュ



生活リズムを整えて
三食しっかり食べましょう



発行：三島町民生児童委員協議会
〈広報委員〉佐久間 絹江
二瓶 とよ子
湯田 恭子
事務局／三島町社会福祉協議会

編集後記

今までに経験のない暖冬で、東京オリンピックの年が明けました。静かに忍び寄ってきた新型コロナウイルス感染症について、対策を講じている昨今ですが、情報に振り回されずに、今まで以上にうがい・手洗い・咳エチケット（マスク使用）を慣行していきましょう。

新しい委員と共に、町の皆様の支えとなれるように、活動していきたいと思っておりますので、見かけましたらお気軽にお声掛けください。

広報委員：佐久間 絹江（早戸・滝原地区担当）